

- ▶ 男鹿市では、森林環境譲与税を活用し、これまで様々な課題により手入れできなかった森林整備を進めるため、意向調査や境界明確化に取り組み、さらに森林整備を担う人材育成や担い手の確保、木材利用の取り組みを推進する。
- ▶ 令和7年度は、71.42haの意向調査、24.27haの林況調査、1.31haの集積計画案作成、1.79haの間伐を実施。

## □ 事業内容

### 1 森林所有者への意向調査の実施

- ・87人の森林所有者に対し、森林の経営管理の意向を調査。

【事業費】572千円（全額譲与税）

【実績】意向調査 面積71.42ha

### 2 林況調査の実施

- ・令和5年度の意向調査において市に経営管理を委託したいと希望があった森林について、現況調査を実施。

【事業費】609千円（全額譲与税）

【実績】森林の現況調査 61人分 面積24.27ha

### 3 集積計画案の作成

- ・意向調査及び林況調査によって得られた情報を基に適切な森林経営管理集積計画案の作成。

【事業費】168千円（全額譲与税）

【実績】集積計画案作成 3人分 面積1.94ha

### 4 森林整備(間伐)

- ・令和6年度に集積計画を策定した森林に対し森林整備（切捨間伐）を実施。

【事業費】198千円（全額譲与税）

【実績】切捨間伐 2人分 面積1.79ha

## □ 工夫・留意した点

- ・林況調査は、航空レーザー解析データ（収量比数、形状比等）を活用し、現地調査を省略するなど効率化に努めた。
- ・森林整備（間伐）については、市有林整備における仕様書や積算資料を準用するなど業務を簡略化した。



（森林整備(間伐)：着工前）



（森林整備(間伐)：完成後）

## ◇ 基礎データ

①令和7年度譲与額：36,258千円	②私有林人工林面積（※1）：5,532ha	
③林野率（※1）：51.7%	④人口（※2）：25,154人	⑤林業就業者数（※2）：38人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より